

平成28年9月26日、28日 街頭啓発



スピードダウンを

白石厚別建設協会（会
建 協 幹線道路で旗の波

白石厚別建設協会（会長・武藤征一ムトウ建設工業社長）は28日、札幌市白石区の秋の交通安全特別大会に参加した。町内会など合わせて約600人が幹線道路沿いで旗の波作戦を展開し、走行する自動車に安全運転を呼び掛けた。

可児敏章区長は、日没が早まるこの時期の交通事故増加を懸念。また、飲酒運転根絶に取り組み重要性を訴え、この街頭啓発を機に家庭や走行車両に安全運転を訴えた

職場、地域での交通安全意識を高めるよう求めた。その後、国道12号線と環状通の交差点を中心として各方向の歩道に並び、「スピードダウン」などと書かれた旗を掲げて注意を呼び掛けた。

この日は会員企業から約25人が駆け付けた。また、26日に実施した北白石地区の特別街頭啓発にも、約20人が参加している。武藤会長は「交差点は事故が起きやすい。ダンブなどを走らせる場合は一時停止か徐行することが安全につながる」と話していた。

